

音楽教育推進協議会“近畿21世紀の会”のあゆみ

◆平成12年度

◎音楽教育推進事業団“21世紀の会”の組織改革に伴い、4月より音楽教育推進協議会“近畿21世紀の会”を発足。

◎財団法人音楽教育振興財団・ヤマハ株式会社の2団体の協賛を得て、①音楽科授業研究会、②音楽研修会、③音楽研究グループへの支援の3つの事業をスタートする。

①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために

○この事業に、以下の13団体より後援を受ける。(以後、毎年度)

後援：滋賀県教育委員会	大阪府教育委員会	兵庫県教育委員会
和歌山県教育委員会	大阪市教育委員会	神戸市教育委員会
近畿音楽教育研究連合会		滋賀県小学校教育研究会音楽部会
大阪府小学校音楽教育研究会		兵庫県小学校教育研究会音楽部会
和歌山県音楽教育連盟		京都市小学校音楽教育研究会
大阪市小学校教育研究会音楽部		

・第2回～講演 「音楽科学習指導の評価について」

元文部省初等中等教育局視学官、東海大学講師 小原光一先生

・第4回～公開授業を、低学年：大阪市立済美小学校、中学年：豊中市立桜井谷小学校、高学年：野洲町立祇王小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場「教育楽器・機器の研修 ～パソコンとオルガンやシンセサイザーで、らくらく音づくり～」

③研究グループ：「ミュージックスタディ・オブ・オール大阪」(大阪府)

—ひとりひとりの能力を生かした創造的な表現活動のこれからを探る—

◆平成13年度

①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために

・第2回～講演 「ここで停滞している—学習指導の問題点—」

元文部省初等中等教育局視学官、東海大学講師 小原光一先生

・第4回～公開授業を、低学年：津市立志賀小学校、中学年：滋賀大学教育学部附属小学校、高学年：蒲生町立蒲生北小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場「教育楽器・機器の研修 ～コンピュータとオルガンやシンセサイザーで、らくらく音づくり～」

③研究グループ：「ミュージックスタディ・オブ・オール大阪」(大阪府)→第3回授業研究会で発表

—ひとりひとりの能力を生かした創造的な表現活動のこれからを探る—

「氷上郡少年少女合唱団」(兵庫県)

—生涯学習における望ましい音楽活動のあり方—

◆平成14年度

①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために

・第2回～講演 「基礎基本の定着をはかるための授業の改善のポイント」

元文部省初等中等教育局視学官、東海大学講師 小原光一先生

・第4回～公開授業を、低学年：京都市立洛央小学校、中学年：和歌山市立大新小学校、高学年：大阪市立榎本小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場「教育楽器・機器の研修 ～コンピュータとオルガンやシンセサイザーで、らくらく音づくり～」

③研究グループ：「氷上郡少年少女合唱団」(兵庫県)→第3回授業研究会で発表

—生涯学習における望ましい音楽活動のあり方—

「楽音っ人（らねっと）」（和歌山県）

—わくわくからはじめよう わたしの Music World—

◆平成15年度

①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために

・第2回～講演 「授業改善のために大事にすること」

元文部省初等中等教育局視学官、東海大学講師 小原光一先生

・第4回～公開授業を、低学年：堺市立少林寺小学校、中学年：京都市立西京極小学校と橿原市立真菅小学校、高学年：京都市立川岡東小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場

「打楽器ワンダーランド」「コンピュータで楽譜・演奏をつくろう」「シンセサイザーをマスターしよう」の3講座

③研究グループ：「楽音っ人（らねっと）」（和歌山県）→第3回授業研究会で発表

—わくわくからはじめよう わたしの Music World—

「子どもと音楽を考える会（SWAN）」（滋賀県）

—響き合う音楽の授業を求めて—

◆平成16年度

①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために

○「題材等設定委員会」を設ける。以後、平成24年度まで続く。

・第2回～講演 「たしかな音楽的能力をもつ子どもの育成をめざして」

元文部省初等中等教育局視学官、東海大学講師 小原光一先生

・第4回～公開授業を、高学年：草津市立西渋川小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場

・講演：アイデア満載「楽しい音楽活動で育む基礎基本」

・「授業相談アラカルト」「リコーダーの魅力と指導法」「指揮法と演奏のまとめ方」「今度こそつかえるようになるコンピュータ」の4講座

③研究グループ：「子どもと音楽を考える会（SWAN）」（滋賀県）→第3回授業研究会で発表

—響き合う音楽の授業を求めて—

「京都市授業実践グループ」（京都市）

—心から音楽と向き合い、生き生きと表現する子どもの育成—

◆平成17年度

①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために

○京都府教育委員会から、後援を受ける。

・第2回～講演 「音楽科の授業改善 —指導と評価—」

元鳥取大学教授、音楽鑑賞教育振興会評議員 川池 聡先生

・第4回～公開授業を、低学年：京都市立西京極小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場

「ピアノは苦手でも授業はうまくいく！」「活動いっぱい、楽しさあふれる授業の工夫」「指揮法講座」「コンピュータと教育機器の実習」の4講座

③研究グループ：「京都市授業実践グループ」（京都市）→第3回授業研究会で発表

—心から音楽と向き合い、生き生きと表現する子どもの育成—

「まほろば」（奈良県）

—鑑賞にひたる喜びを—

◆平成18年度

◎パンフレット「近畿21世紀の会 ご案内」を作成（以後、毎年作成）

◎「音楽研修会」、「音楽研究グループへの支援」の事業にも、14団体より後援を受ける。

- ①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために
 ・第2回～講演 「表現や鑑賞の活動を通して何が育てばよいか」
 元鳥取大学教授、音楽鑑賞教育振興会評議員 川池 聡 先生
 ・第4回～公開授業を、中学年：大阪市立三津屋小学校で行う。
- ②音楽研修会：大阪会場
 「音楽授業の基礎基本」 「リズムのたのしみ楽しませ方」 「生きる力を育てる音楽学習の
 進め方」 「指揮法講座」「コンピュータ入門」の5講座
- ③研究グループ：「まほろば」（奈良県）→第3回授業研究会で発表
 —鑑賞にひたる喜びを—
 「濶楽都（れがーと）」（大阪市）
 —指導内容を明確にした授業をめざして—

◆平成19年度

◎平成20年2月9日に会則の第2条「本会は、近畿地区の学校及び地域の音楽活動の振興に……」を、
 「本会は、近畿地区をはじめ全国の学校及び地域の……」に改正し、次年度の平成20年度より全国
 に発信するようにする。

◎協賛団体の一つである財団法人 音楽教育振興財団が、年度末をもって協賛を撤退する。

- ①音楽科授業研究会：楽しい音楽活動を通して「基礎・基本」を培うために
 ○現職の文部科学省初等中等教育局教科調査官が、模擬授業の指導助言に、また、音楽教育の課
 題について講演をしていただく。（以後、毎年度ご指導と講演をいただく）
 ・第2回～講演 「これから求められる音楽教育の方向性 —鑑賞教育の大切に注目して—」
 文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官
 初等中等教育局教育課程課教科調査官 高須 一 先生
 ・第4回～公開授業を、高学年：甲賀市立甲南第二小学校で行う。
- ②音楽研修会：大阪会場
 「低学年で音楽好きに！」 「楽しい音楽の授業づくりアラカルト」 「できる喜び楽しさあ
 ふれる授業の工夫」 「授業の《技》を高める！鑑賞／表現」 「コンピュータ入門」の5
 講座
- ③研究グループ：「濶楽都（れがーと）」（大阪市）→第3回授業研究会で発表
 —指導内容を明確にした授業をめざして—
 「スタートライン」（和歌山県）
 —わかった！ できたよ！ My ミュージック—

◆平成20年度

◎奈良県教育委員会、京都府小学校教育研究会音楽部、奈良県小学校教科等研究会音楽部会からも、
 3つの事業に後援を受ける。（以後、毎年度） これで、近畿2府4県のすべての教育委員会、小
 学校音楽教育研究会から後援を受けることになる。

- ①音楽科授業研究会：研究領域を「鑑賞」とするが、「表現」との関連を意図したもの
 ・第2回～講演 「新学習指導要領について ～具体化に向けてこれからの音楽教育に求めら
 れること～」
 文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官
 初等中等教育局教育課程課教科調査官 高須 一 先生
 ・第4回～公開授業を、低学年：京都市立藤城小学校で行う。
- ②音楽研修会：大阪会場
 「音楽指導の難問解決!？」 「歌を楽しむ子どもに育てよう」 「教室で楽しい音楽」 「楽
 しい授業づくり」 「すべての子どもたちができることをしながらみんなで楽しく音楽しよ
 う！」 「授業の《技》を高める」 「2つの音楽ソフト入門」の7講座
- ③研究グループ：「スタートライン」（和歌山県）→第3回授業研究会で発表

—わかった！ できたよ！ My ミュージック—
「みかみ あんだんて」(滋賀県)

—心ゆたかな子をはぐくむ音楽学習、および音楽活動のあり方について—

◆平成21年度

◎堺市教育委員会からも、3つの事業に後援を受ける。(以後、毎年度)

◎もう一つの協賛団体であるヤマハ株式会社も、年度末をもって協賛を撤退する。

①音楽科授業研究会：研究領域を、「表現」との関連を意図した「鑑賞」とする。

・第2回～講演 「新学習指導要領改訂の要点と移行期における留意点」

文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官

初等中等教育局教育課程課教科調査官 高須 一 先生

・第4回～公開授業を、中学年：橿原市立真菅小学校で行う。

②音楽研修会：大阪会場

新型インフルエンザ流行のため、開催を中止する。

③研究グループ：「みかみ あんだんて」(滋賀県) →第3回授業研究会で発表

—心ゆたかな子をはぐくむ音楽学習、および音楽活動のあり方について—

◆平成22年度

◎協賛団体が無くなり、新たな出発を強いられることになり、授業研究会の会員全員に、事業の見直しをはじめ、企画・運営面に至るまでのアンケートを実施する。

◎本年度から「研究グループの支援」の事業を中止し、2つの事業に専念する。

①音楽科授業研究会：研究領域を、学習指導要領の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2の(1) ---指導のねらいに即して体を動かす活動を取り入れること」

○本年度より研究グループを、従来の3つから、低・中・5・6学年と4つにする。

・第1回～講演 「新教育課程のねらいの実現に向けて —音楽科の教育計画の改善— 」

大谷大学教育・心理学科講師 市川 郁子 先生

・第2回～講演 「新学習指導要における音楽科の授業のあり方」

元文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官 川田 弘人 先生

・第3回～大阪フィルハーモニー交響楽団のリハーサルを見学

講話：「大フィルよもやま話」

大阪フィルハーモニー交響楽団 演奏事業部長 福山 修氏

・第4回～公開授業を、5学年：西宮市立東山台小学校で行う。

②音楽研修会

○会場を本年度より2会場とする。

・大阪会場、神戸会場：「響きある歌声をめざして」 「感動を与える合奏を」 「教室で楽しい音楽活動を」 「授業の《技》を高める」 「音楽指導の難問解決？」の5講座

◆平成23年度

①音楽科授業研究会：研究領域を、昨年度に引き続き、学習指導要領の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2の(1) ---指導のねらいに即して体を動かす活動を取り入れること」とする。

・第2回～講演 「これからの音楽科授業づくりのポイント」

文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官

初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田 正之 先生

・第3回～研究実践発表 「学級集団づくりと音楽」

・第4回～公開授業を、6学年：滋賀大学教育学部附属小学校で行う。

②音楽研修会

○以後音楽鑑賞の講座は、財団法人音楽鑑賞教育振興会と協力しながら行う。

- ・和歌山会場：「歌唱のワンポイントレッスン」「教室で楽しい音楽活動を」「1～2学期鑑賞教材の指導」の3講座
- ・大阪会場：「子どもと歩く合唱指導」「すべての子どもたちができることをしながら、みんなで楽しく音楽しよう！」「授業の『もと』から考える」「実践を通したやさしい合唱指揮法」「どの子どもでもできる『調のある音楽』の音楽づくり」「なぜ、鑑賞の指導は難しいと思われるのか？」の7講座

◆平成24年度

◎平成20年度より、活動内容を全国に発信するようになったことやこれまでの実績を認められ、文部科学省からも2つの事業に後援を受ける。(以後、毎年度)

①音楽科授業研究会：研究領域を、学習指導要領の「2内容 A表現 (3)音楽づくりの活動」とする。

- ・第2回～講演 「音楽づくりの指導の充実」
文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官
初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生
- ・第3回～リコーダー実技研修 「すべての子どもたちができることをしながら、みんなで楽しく音楽しよう」
箕面市立中小学校教諭 戎 博志先生
- ・第4回～公開授業を、低学年：橿原市立畝傍南小学校で行う。

②音楽研修会

- ・滋賀会場：「もう一度授業の『もと』から考えよう」「教室で楽しい音楽活動を」「鑑賞指導のレベルアップのために」「実践を通した合唱指揮法」「歌唱指導のアラカルト」の5講座
- ・大阪会場：「音楽が好き もっと歌いたい もっと奏でたい そして伝えたい」「感動を与える合奏をめざして」「音楽科料理法」「実践を通した合唱指揮法」「子どもに力をつける『音楽づくり』と『鑑賞』の指導」の5講座

◆平成25年度

◎ホームページを平成26年3月1日より開設する。

①音楽科授業研究会：研究領域を、昨年度に引き続き、学習指導要領の「2内容A表現(3)音楽づくりの活動」とする。

○題材等設定委員会を廃止する。

- ・第2回～講演「音楽づくりの指導の充実 Part 2」
文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官
初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生
- ・第3回～講演「リコーダーが、今、アツイ」大阪音楽大学名誉教授 北山 隆先生
- ・第4回～公開授業を、中学年：草津市立玉川小学校で行う。

②音楽指導セミナー

○案内状に、初めて講師の紹介文(プロフィール)を掲載する。

- ・京都会場：「音楽科における言語活動を考える」「音楽指導の難問解決」「ひびけ歌声」「音楽づくりを身近なものに」「学びのある楽しい音楽活動を」「今、求められる鑑賞指導」の6講座
- ・大阪会場：「歌唱指導のアラカルト」「リコーダー指導 もう大丈夫！」「学びのある楽しい音楽活動を」「鑑賞指導のレベルアップのために」「合唱指揮法 実践編」の5講座と【“音楽教育”悩み相談室】

◆平成26年度

①音楽科授業研究会：研究領域を学習指導要領の「2内容A表現（3）音楽づくりの活動」の3年目とし、まとめの年度にする。

○学年グループを低・中・高の3つとする。

- ・第2回～講演「音楽づくりの“つぼ”から、音楽教育の“ひろがり”へ」

文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官

初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生

- ・第3回～大阪音楽大学「音楽博物館」見学

- ・第4回～公開授業を、高学年：大阪市立瓜破西小学校で行う。

②音楽指導セミナー

- ・大阪会場

A 小比賀眞澄「歌唱指導のアラカルト」

B 高原良幸「器楽で心通わせよう」

C 戒 博志「授業力Upアップ」

D 江田 司「思いや意図を育む“音楽づくり”と“鑑賞”の指導」 の4講座

- ・滋賀会場

E 牧野淳子「音楽づくりワークショップ」

F 小川明子「ひびけ 歌声」

G 佐敷恵威子「音楽指導の基礎・基本」

H 篠本恭昌「音楽指導の難問解決」

I 高見仁志「鑑賞指導と音楽で迫る幼小連携」 の5講座

◆平成27年度

①音楽科授業研究会：研究領域を、学習指導要領の「2内容A表現（1）歌唱の活動」とし、1年目であるので、ウの項目を中心に取り組む。

○第1回：6月13日（土）弁天町 ORC200 生涯学習センター

学年グループを、低・中・高学年の3つにわけ、どの観点から研究領域に迫るかを協議。

○第2回：8月1日（土）～2日（日）滋賀大学教育学部附属小学校

- ・1日目～各自が考えてきた素案をもとに、模擬授業に向けての学習指導案を作成。

- ・2日目～低・中・高学年の模擬（提案）授業後、研究協議。

低学年：題材「いろいろなこえを楽しもう」 教材「虫のこえ」「どこかで」

中学年：題材「旋律の特徴を感じ取ろう」 教材「帰り道」

高学年：題材「声による世界のいろいろな国の音楽に親しもう」

教材「声による世界の国々の音楽」「アリラン」

講演と指導助言

演題：「子ども達にとって、魅力ある歌唱指導の“つぼ”ーチェックポイントー」

講師：文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官

初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生

○第3回：11月28日（土）弁天町 ORC200 生涯学習センター

実践した資料をもとに研究協議

講演と演奏

演題：「歌うときはー演奏家の視点からー」

講師：関西大学文学部教員養成課程非常勤講師 篠本恭昌

○第4回：1月26日（火）堺市立大仙西小学校

公開授業（2学年） 授業者：寺西由美 教諭

②第16回音楽指導セミナー

○滋賀会場：5月16日（土）栗東市立大宝東小学校

- A、大和大学教育学部非常勤講師 大西裕子「歌うから表現へ」
- B、滋賀県教育委員会主席参事 佐敷恵威子「音楽の時間が楽しみ！」
- C、堺市立大仙西小学校教諭 寺西由美「低学年の楽しい授業づくり」
- D、大谷大学教育・心理学科教授 市川郁子「言語活動と鑑賞指導」 の4講座

○大阪会場：5月23日（土）大阪市立三軒家東小学校

- E、神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 室屋尚子「音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい」
- F、大阪音楽大学講師 田村義一「リコーダー・器楽合奏の魅力を求めて」
- G、佛教大学教育学部教授 高見仁志「担任にもできる低学年の音楽遊び」
- H、関西大学教員養成課程非常勤講師 篠本恭昌「実践を通じた合唱指揮法」
- I、和歌山市立岡崎小学校教頭 岩本浩志「鑑賞指導の重点ポイント」
- J、京都市立芸術大学音楽部特任講師 牧野淳子「ワークショップ《あそぶ～きく～つくる》」の5講座

◆平成28年度

①音楽科授業研究会：研究領域を、学習指導要領の「2内容 A表現（1）歌唱の活動」とし、2年目であるので、イの項目を中心に取り組む。

○第1回：6月11日（土）弁天町ORC200 生涯学習センター

- ・学年グループを、低・中・高学年の3つにわけ、どの観点から研究領域に迫るかを協議。

○第2回：8月1日（土）～2日（日）和歌山大学教育学部附属小学校

- ・1日目～各自が考えてきた素案をもとに、模擬授業に向けての学習指導案を作成。
- ・2日目～低・中・高学年の模擬（提案）授業後、研究協議。

低学年：題材「様子を思いうかべて歌おう」 教材「はる なつ あき ふゆ」

中学年：題材「旋律の特徴を生かして」 教材「ゆかいに歩けば」

高学年：題材「曲想を味わおう」

教材「ハンガリー舞曲第5番」 「Wish～夢を信じて」

講演と指導助言

演題：「歌唱の学習における深い学びについて考える」

講師：文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官

初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生

○第3回：11月20日（日）大阪市立塚本小学校

- ・合唱指導の研修

合唱：大阪市立塚本小学校合唱団（3～6年生）

講師：神戸市立小学校初任研教科（音楽科）指導講師 小比賀眞澄先生

- ・実践した資料をもとに研究協議

○第4回：1月27日（金）大阪市立三津屋小学校

公開授業（4学年） 授業者：村田 創教諭

②第17回音楽指導セミナー

○大阪会場：5月21日（土）大阪市立三軒家東小学校

- A、神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 室屋尚子「音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい」
- B、神戸市立大池小学校教諭 岩田りつ子「できた！楽しい！もっとやりたい！！器楽合奏」
- C、名古屋学院大学准教授 江田司「“音楽づくり”基礎・基本」
- D、和歌山市立岡崎小学校教頭 岩本浩志「教科書の鑑賞教材理法」
- E、堺市立大仙西小学校教諭 寺西由美「低学年で音楽好きに」

- F、関西大学教員養成課程非常勤講師 篠本恭昌「表現が深化する合唱指揮」の6講座
 ○滋賀会場：5月28日（土）栗東市立大宝東小学校
 G、神戸市立小学校初任研教科指導講師 小比賀眞澄「歌唱指導のアラカルト」
 H、滋賀県教育センター所長 佐敷恵威子「どンドンやってみたくなる授業」
 I、佛教大学教育学部教授 高見仁志「担任にもできる低学年の音楽遊び 大集合！」
 J、京都市立芸術大学音楽部特任講師 牧野淳子「音楽づくりを身近なものに」の4講座

◆平成29年度

- ①音楽科授業研究会：研究領域を、学習指導要領の「2内容 A表現（1）歌唱の活動」とし、
 イの項目を中心に取り組む。
- 第1回：6月10日（土）弁天町 ORC200 生涯学習センター
 ・学年グループを、低・中・5・6学年の4つに分け、どの観点から研究領域に迫るかを協議。
- 第2回：7月29日（土）～30日（日） 滋賀大学教育学部附属小学校
 ・1日目～各自が考えてきた素案をもとに、模擬（提案）授業に向けての学習指導案を作成。
 ・2日目～低・中・5・6学年の模擬（提案）授業後、研究協議。
- 低学年：題材「ようすをおもいうかべてうたおう」
 教材「海とおひさま」「夕やけこやけ」
 中学年：題材「せんりつの重なりを感じ取ろう」
 教材「もみじ」「パレードホッホー」
 5学年：題材「心をこめて表現しよう」 教材「南風にのって」
 6学年：題材「曲想を味わおう」 教材「広い空の下で」
 講演と指導助言
 演題：「新学習指導要領と歌唱指導」
 講師：文部科学省国立教育政策研究所教育課程調査官
 初等中等教育局教育課程課教科調査官 津田正之先生
- 第3回：12月2日（土）大阪市立三津屋小学校
 ・合唱指導の研修
 合唱：大阪市立三津屋小学校合唱団（3～6年生）
 講師：神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 室屋尚子先生
 ・実践した資料をもとに研究協議
- 第4回：1月25日（木）和歌山大学教育学部附属小学校
 公開授業（5学年）授業者：内垣美佳教諭
- ②第18回音楽指導セミナー
- 和歌山会場：5月20日（土）和歌山市立藤戸台小学校
 A、神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 室屋尚子「音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい」
 B、神戸市立大池小学校教諭 岩田りつ子「できた！楽しい！もっとやりたい！！器楽合奏」
 C、中止
 D、京都市立芸術大学音楽部特任講師牧野淳子「音楽づくり（あそぶ～きく～つくる）」
 の3講座
- 大阪会場：5月27日（土）大阪市立三軒家東小学校
 E、元関西大学小学校教員養成課程非常勤講師 篠本恭昌「低学年の歌唱指導」
 F、神戸市立小学校初任研指導講師 小比賀眞澄「中・高学年の歌唱指導」
 G、東大阪市立上小阪小学校講師 片岡潤子「授業カアッ！器楽指導の実際」
 H、佛教大学教育学部教授 高見仁志「低学年の音楽遊び 大集合！」
 I、神戸市立小学校初任研指導講師 佐々木一夫「指揮が変われば子どもが変わる」

- J、神戸市立花山小学校教諭 竹下篤子「楽しい“音楽づくり”」
 K、和歌山市立木本小学校教諭 三條場美千歌「“分かる”鑑賞の指導」 の7講座

◆平成30年度

①音楽科授業研究会：研究領域を平成29年度告示の学習指導要領の「2内容A表現（1）歌唱の活動」とし、アの事項を中心に取り組む。

○第1回：6月10日（土）大阪市立阿倍野市民学習センター

・学年グループを、低・中・5・6学年の4つに分け、どの観点から研究領域に迫るかを協議。

○第2回：台風12号の影響により中止。

○第3回：12月1日（土）大阪市立阿倍野市民学習センター

・実技研修 テーマ：「歌唱指導の実践－歌声を変える20の方法－」

講 師：神戸市立小学校初任研教科指導講師 佐々木一夫先生

・実践した資料をもとに研究協議

低学年：題材「ようすをおもいうかべて」 教材「人形のゆめと目ざめ」「小ぎつね」

中学年：題材「曲に合った歌い方を工夫しよう」 教材「森の子もり歌」

5学年：題材「歌詞の表す情景を思い浮かべながら歌おう」 教材「冬げしき」

6学年：題材「詩と音楽を味わおう」 教材「ふるさと」

○第4回：1月25日（金）高槻市立清水小学校

・公開授業（6学年）授業者：望月淳子教諭

②第19回音楽指導セミナー

○吹田会場：5月12日（土）吹田市立高野台小学校

A B、町田市立鶴川第二小学校主任教諭 眞鍋なな子：「これからの歌唱の授業づくり」

の1講座

○大阪会場：5月19日（土）大阪市立桃陽小学校

C D、神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 室屋尚子：「音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい」

E F、リコーダー・音楽物語作曲家 戎博志：「表現を楽しもう」

G、 佛教大学教育学部教授 高見仁志：「担任にもできる低学年の音楽遊び 大集合！」

H、 神戸市立小学校初任研教科指導講師 佐々木一夫：「指揮が変われば子どもが変わる」

の4講座

◆令和元年度

①音楽科授業研究会：研究領域を、平成29年度告示の学習指導要領の「2内容 A表現（1）歌唱の活動（特に、主体的・対話的で深い学び）」とし、アの事項を中心に取り組む。

○第1回： 6月 1日（土） 大阪市立阿倍野市民学習センター

・学年グループを、中・5・6学年の3つに分け、どの観点から研究領域に迫るかを協議。

○第2回： 7月27日（土）～28日（日） 和歌山大学教育学部附属小学校

・1日目：各自考えた案を元にして指導案の作成

・2日目：模擬授業

中学年～題材「旋律の特徴を感じ取ろう」 教材『あの雲のように』

5学年～題材「和音の美しさを味わおう」 教材『静かにねむれ』

『こげよ マイケル』

6学年～題材「和音の響きを味わおう」 教材『和音で旋律づくり』

『星の世界』

講演 演題「新学習指導要領のめざす音楽科の授業」

講師 文部科学省教科調査官 志民一成先生

○第3回：11月30日（土） 大阪市立阿倍野市民学習センター

・実践発表、研究討議

①『『音楽は得意じゃない』という子も楽しく取り組む授業づくり-』

滋賀大学教育学部附属小学校 矢吹雄介教諭

②「5年生『いつでもあの海は』 旋律の重なり方の違いを感じて歌い方を工夫する」

高槻市立清水小学校 望月淳子教諭

・実践交流、情報交換

○第4回：1月24日（金） 稲美町立天満南小学校

・公開授業（6学年） 授業者：深谷聖美教諭

②第20回音楽指導セミナー

○大阪会場：5月11日（土） 大阪市立三津屋小学校

AB、神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 室屋尚子：「音楽が好き・もっと歌いたい

・伝えたい」

CD、神戸市立泉台小学校主幹教諭 岩田りつ子

神戸市立南落合小学校主幹教諭 神崎悦子：「合奏大変身のコツ！」

E、神戸市立祇園小学校教諭 西沢久実：「音楽づくり」

F、元関西大学文学部非常勤講師 篠本恭昌：「表現が深化する合唱指揮」

○滋賀会場：5月18日（土） 守山市立守山小学校

GH、京都橘大学発達教育学部教授 佐敷恵威子：「先生も子どももやってみたくなる音楽の授業」

I、神戸市立小学校初任研教科指導講師 佐々木一夫：「指揮が変われば子どもが変わる」

J、神戸市立小学校スーパーアドバイザー 小比賀眞澄：「歌唱指導のアラカルト あの手の手
この手」

K、(E 講座と同じ)

L、元関西大学文学部非常勤講師 篠本恭昌：「楽器の表現を楽しもう」